

吉崎市

# 議会だより

第28号

◇主な内容(平成22年第4回定例会)

- ・12月定例会  
    こんなことを決めました 2P～
- ・臨時議会の報告 8P
- ・一般質問(11人が登壇) 9P～
- ・「市民の声」 15P
- ・議会だよりクイズ 16P

わあ～い!

「オンダコ飛ばし、いくよ～!!」

郷ノ浦幼稚園の凧あげ遊び

# 12月定例会で 決めたこと

## 平成22年度 第4回定例市議会 概要

平成22年第4回定例会（12月議会）は、12月3日～12月16日までの14日間の日程で開催した。議員の一般質問2日目（12月10日）には、鯨伏小学校6年生の皆さんが社会学として議会の傍聴に訪れ、真剣にペンを走らせメモをとり傍聴する姿に感銘を受けた。

今定例市議会には、専決処分の承認1件・報告1件・規約の変更1件、条例の改正及び変更11件、過疎地域自立促進計画の策定1件、工事契約の変更1件、平成22年度一般会計補正予算、平成22年度特別会計補正予算7件、陳情4件、発議5件が上程（提案）をされ各常任委員会等に付託（分担）し審査を行った。

議案第97号・吉岐市行政組織条例の全部改正（市役所の機構改革）と、議案第104号・吉岐市医学修学資金貸与条例の制定（医学生への大学資金の貸し出し）、議案105号・吉岐市医療技術修学資金貸与条例の制定（看護師・レントゲン技師・検査技師・薬剤師等医療技術者への大学資金の貸し出し）については否決とした。詳細は常任委員会報告（6ページ）。



「将来は議員に！」議員席に座り熱心に説明を受ける鯨伏小学校6年生



ユウくん

鯨伏小学校のみなさんの感想文です

### 可決とした議案

- 県市町村総合事務組合の規約変更（県水道協会の解散に伴う規約変更）  
総務文教委員会審査可決→全員一致
- 市職員の育児休業条例及び市職員の勤務時間・休暇等に関する条例の一部改正（法の改正に伴うもの）  
総務文教委員会審査可決→全員一致
- 猿岩物産館条例の一部改正（※指定管理者に施設の管理や利用料金の収受を行わせる）  
産業建設委員会審査可決→全員一致
- 風民の郷条例の一部改正（※に同じ）  
産業建設委員会審査可決→全員一致
- 出合いの村条例の一部改正（※に同じ）  
産業建設委員会審査可決→全員一致
- 印通寺共同店舗条例の一部改正（※に同じ）  
産業建設委員会審査可決→全員一致
- 消防関係手数料条例の一部改正（特定屋外タンク



12月定例会の審議結果（全員一致以外のもの）

区 分	結 果	賛 成	反 対	久 保 田	呼 子	音 嶋	町 田 光	深 見	町 田 正	今 西	市 山 和	田 原	豊 坂	中 村	鵜 瀬	中 田	榊 原	久 間	大 久 保	瀬 戸 口	市 山 繁	小 金 丸	牧 永
○吉岐市行政組織条例の全部改正	否決	5	14	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	議長
○吉岐市医学修学資金貸与条例の制定	否決	8	11	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	議長
○吉岐市医療技術修学資金貸与条例の制定	否決	0	19	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長
○くらし支える行政サービスの拡充を求める陳情	不採択	0	19	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長
アルミ3胴船の就航を目指す(株)市民フェリー吉岐対馬への船舶共有建造制度に基づく融資に関する意見書の提出	可決	16	3	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	議長

○・・・賛成 ×・・・反対

貯蔵所等設置許可手数料の改正)

総務文教委員会審査可決↓全員一致

○過疎地域自立促進計画の策定(平成22～27年度の過疎対策事業債借入を行う)

総務文教委員会審査可決↓全員一致

○八幡浦地区特定漁港整備(一工区)請負契約の変更(外防波堤の基礎工等を追加施行するための契約金額の変更)

産業建設委員会審査可決↓全員一致

○一般会計補正予算(4ページ参照)

予算特別委員会審査可決↓全員一致

○介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス給付費の住宅改修申請件数増)

厚生委員会審査可決↓全員一致

○簡易水道事業特別会計補正予算(道路改良工事に伴う配水管布設替工事を減額)

産業建設委員会審査可決↓全員一致

○下水道事業特別会計補正予算(亀川雨水渠改修工事に伴う移転補償費)

産業建設委員会審査可決↓全員一致

**否決とした議案**

○行政組織条例の全部改正(新たな行政課題や市民ニーズに対応できる組織体制を築くための機構改革)

総務文教委員会審査否決↓**反対多数**

○医学修学資金貸与条例制定(医師確保等のため、市長が指定する病院に医師として勤務しようとする

る医学修学生に月20万円の資金を貸与する条例

厚生委員会審査否決↓**反対多数**

○医療技術修学資金貸与条例制定(医療技術者の確保を図るため、養成施設で医療技術を修学し、市長が指定する病院に勤務しようとする者に修学資金月10万円を貸与する条例)

厚生委員会審査否決↓**全員反対**

**意見書等**

○国民健康保険療養費国庫負担金の調整(減額)廃止を求める意見書の提出(陳情)

厚生委員会審査可決↓全員一致

○食料自給率を高めるために、TPPに参加しないことを求める意見書の提出(陳情)

産業建設委員会審査可決↓全員一致

○義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出(陳情)

総務文教委員会審査可決↓全員一致

○くらし支える行政サービスの拡充を求める陳情(6ページ参照)

総務文教委員会審査可決↓**全員反対**

〔議員発議〕離島医療の医師確保対策を求める意見書の採択

〔議員発議〕アルミ3胴船の就航を目指す(株)市民フェリー吉岐対馬への船舶共有建造制度に基づく融資に関する意見書の採択

※採択した意見書は、議会終了後に各関係機関へ送付している。

**賛成多数**

# 「どえーな補正予算があると？」



会計名	補正額(増)	補正後の平成22年度予算額
一般会計(第4号)	2億5,492万2千円	241億6,249万5千円
国民健康保険事業特別会計(第2号)	0円	46億4,683万円
老人保健特別会計	0円	140万円
後期高齢者医療事業特別会計	0円	3億1,266万8千円
介護保険事業特別会計(第2号)	1,221万1千円	28億5,606万8千円
簡易水道事業特別会計(第3号)	146万5千円	9億3,064万円
下水道事業特別会計(第3号)	77万円	3億4,364万5千円
特別養護老人ホーム事業特別会計(第2号)	700万5千円	5億1,521万円
三島航路事業特別会計(第2号)	△63万9千円	1億2,155万9千円
農業機械銀行特別会計(第1号)	0円	1億3,439万9千円
平成22年度予算総額	2億7,573万4千円	340億2,491万4千円

## イノシシ捕獲対策委託料

500万円

イノシシの捕獲を有害鳥獣被害防止対策協議会への委託費



イノシシ対策を協議中の有害鳥獣被害防止対策協議会

## 国民宿舎「壱岐島荘」改修設計業務

450万円

耐震補強と施設リニューアルの設計業務委託費



昭和44年に建築された国民宿舎「壱岐島荘」

## 文化財保護費

1,233万6千円

花雲亭修理費、土肥家御茶屋敷阿房堀復旧工事費等



花雲亭(石田町)

## 県営道路整備事業負担金

2,241万7千円

県道湯ノ本芦辺線改良事業等に対する市の負担金



工事中の県道湯ノ本芦辺線

- ・ 高齢者・障害者住宅改造事業費 440万円
- ・ こども手当給付費の減額 △9,000万円
- ・ 郷ノ浦東部土地改良区運営費補助 288万円
- ・ 水産業振興対策事業費 246万7千円

高齢者等の日常生活を容易にするための補助事業  
公務員分(国県市職員等)は事業所支給となるため  
漏水修理が増えたことによるもの  
箱崎漁協定置網に対する補助金



# もうちょっとくわしゅう!

## ※行政組織条例の 全部改正について

**Q** 産業経済部は農林水産業が主な内容なので、市民にわかりやすく農林水産部としてはどうか。

**A** 産業経済部は市発足当時から使っている名称で市民になれ親しまれていると考える。

**Q** 新しい課「こども家庭課」の目的と役割は。

**A** 児童家庭班と幼保連携推進班とで組織し、幼保一元化を推進する。政府の幼稚園と保育所を一本化する「こども園」の制度改正に全国でもいち早く積極的に取り組む。

**Q** 2つ増える管理職ポストとは。

**A** 新行政推進室長と、こども家庭課長。

**Q** 新行政推進室の役割は。

**A** 職員の意識改革や全ての部署を総括できる特命室。

## ※医学修学資金貸与条例について

**Q** 現在条例にある、医学学生奨学資金貸与条例の利用者は何人か。

**A** ゼロです。

## ※一般会計補正予算について

**Q** 地域介護福祉空間整備交付金3千181万8千円の事業内容は。

**A** 医療法人玄州会の要望で、24時間体制で地域高齢者宅を巡回する新たな訪問介護サービス事業でシステム導入費等3千万円と、認知症対応型グループホームみのりのスプリンクラー設置に対す

**Q** 新補助金約24%181万8千円である。

**A** イノシシ捕獲対策委託料500万円の積算根拠は。

**A** イノシシ駆除は、農協・猟友会等農林関係機関で構成した有害鳥獣被害防止対策協議会に委託するもので、委託料の内容は箱わな購入費・えさ代・看板チラシ作成・講習旅費等。箱わな設置には免許が必要のため、その講習・受験のためのもの。

**Q** 松くい虫特別伐倒駆除委託料90万円の対象地区はどこか。これは市費単独予算だが国県の補助はないのか。

**A** 空中散布等、国県の補助対象地域外について伐倒及び焼却処分をするもので、森林組合に委託する予定。

**Q** 青少年育成費100万円補正の内容は。

**A** 小中学生の各競技ごとに市の代表となり、県大会出場の際一人9千円の補助をするもの。今年度は盈科小学校の野球部が全国大会に出場するなどの活躍があり、来春開催の中学生新人戦・春季大会への出場費を見込み予算が不足したもの。

### 予算特別委員会

◆一般会計補正予算の  
審査報告  
委員長 今西 菊乃  
総額2億5千492万2千円が提示された。

光ケーブルの架線工事・社会福祉費(高齢者・障害者関連)・イノシシ捕獲・中学校統合により生ずる諸経費(校旗・校歌等)・救急患者輸送医師謝礼金等の質疑があり慎重審議のうえ可決した。



## 祝 成人

吉岐市成人式で  
綺麗なお姉さん  
見てきたよ☆



# 委員会レポート

## 総務文教常任委員会

委員長：町田 光浩  
副委員長：市山 和幸  
委員：市山 繁、中田 恭一  
深見 義輝、音嶋 正吾

### 委員会審査状況

(定例会付託議案)

議案7件・陳情2件の付託を受け、審査を行い採決の結果、議案1件を否決とした。陳情は1件を不採択とすべきものとした。

### 【委員会の所見】

※行政組織条例の全部改正を否決

(否決理由) 機構改革の意図は理解できるが、各部を横断的に総括する新行政推進室長であるならば、副市長もし

くは副市長同等の配置にすべきであり、また職員

の意識改革を行うのならば総務部内に配置すべき。

当委員会としては部長制自体を否定するものではないが、市長の目指す機構改革を実現するには未だ不十分な部分があると判断した。より機能するための機構改革へ向け、今一度再考を望むものであり、否決とした。

※くらし支える行政サービス(不採択とした理由)

「地域主権改革」とは、単に公務員を減らし地方に犠牲を強いるといった国の責任放棄ではなく、これまで国が主導してきた地方の施策を、各地方の自主性・独自性を高め地方の実情に沿った施策を展開しようとするものと考えている。よってこの陳情の趣旨には賛同し難く、不採択とした。

### 行政視察報告

視察日

平成22年11月8日～10日

視察先

①鹿児島県薩摩川内市

永利地区コミュニティ協議会

②熊本県市立菊池中学校

### 【委員会の所見】

①地区コミュニティについて

住民の意識の向上を図り、住民参加型の協働を

実践する先進地である。本市も行政制度の構想があるが、このような先進地でも多くの課題をかかえており、制度導入にあたって十分な協議等が必要と思われ。

②木造校舎



木造づくりのモダンな校舎 (熊本県菊池市)

建築について

ふんだんに地元材材を使用した理想的な校舎であった。

今後、本市においても小中学校の校舎建て直しの時期を迎えることになるが、将来ある子供たちに少しでも良い環境を整備するため、木造建築をうまく取り入れた計画を望むものである。

## 厚生常任委員会

委員長：町田 正一  
副委員長：今西 菊乃  
委員：小金丸益明、神原 伸  
中村出征雄、豊坂 敏文

### 委員会審査状況

(定例会付託議案)

議案6件、陳情1件の付託を受け、審査の結果2議案を否決し、陳情は採択とした。

### 【委員会の所見】

※医学修学資金貸与条例を否決

(否決理由) 医学部進学者に毎月20万円を貸与するものであるが、入学時における費用が医学部進学への障害となっている。本条例が吉岐市民病院の中核と

なる医師確保が目的であるならば、入学時に応分の上限を設けた貸与額の検討をする事を求め否決とした。

※医療技術修学資金貸与条例を否決

(否決理由) 看護師・助産師・保健師のみを対象とする条例に改めることを求め原案は否決とした。

### 行政視察報告

視察日

平成22年10月14日～16日

視察先

①広島県呉市役所

②いろは学園

③尾道市立みつぎ総合病院

### 【委員会の所見】

①呉市はジェネリック医薬品(同じ主成分を含む薬を特許権の消滅後に開発したもの)を積極的に導入し、年間9千500万円の国民健康保険費用を削減しており、吉岐市でも



尾道市立みつぎ総合病院の運営について説明を受ける

積極的に関係機関との協議に入る必要がある。  
 ② 幼保一元化した認定保育園・いろは学園の、立ち上げから現状の問題点などを視察した。本市も認定こども園設立に向け具体化されたい。  
 ③ 市立みつぎ総合病院は、介護保険がはじまる前から病院長がリーダーシッ

プをとり、在宅ケアのため訪問診療を取り入れ、「寝たきりゼロ」を目標にしている。病院内に行政の窓口があり、介護保険との連携がなされており理想的な姿である。

## 産業建設常任委員会

委員長：鵜瀬 和博  
 副委員長：久間 進  
 委員：瀬戸口和幸、大久保洪昭  
 田原 輝男、呼子 好  
 久保田恒憲

### 委員会審査状況

#### (定例会付託議案)

議案8件、陳情1件の付託を受け、審査の結果、意見を付けて全議案可決。陳情は採択とした。

#### 【委員会の所見】

本市の多くの公共施設や観光施設の管理運営については、多額の維持管理費がかかっており、今後も経費削減と住民サービスの向上に向けて指定管理者制度を導入し、民間に出

来るものは民間へ移行すべき。また、各施設の統廃合も含め、見直しも図るべき。

### 行政視察報告

#### 視察日

平成22年11月17日～19日

#### 視察先

- ① 香川県小豆町役場
- ② 香川県水産試験場

### 【委員会の所見】

① 香岐の経済状況も厳しい中、これまでの地場産品をそのまま販売するだけでなく、新たな付加価値を付け、6次産業として生産者の収益や雇用の創出を図り、農水産業の活性化を図る必要がある。今後は、香岐の地場産品も農水商、観光と連携し、産業の活性化、新たな雇用創出に向け、検討研究されたい。

さらに交流人口拡大のためには、市観光協会等からの情報発信及び対外的窓口の一本化をすることが課題であり重要。今後、関係機関とも十分に協議、研究されたい。

質向上と安定供給を行い、水産業振興発展に寄与できるよう努力されたい。

② 香岐栽培センターも種苗生産の販売だけでなく、漁協、県などの関係機関との情報交換、事業効果の調査、把握が課題であり、今後も種苗生産の品



香川県水産試験場の事業内容を研修

# 臨時議会の報告

## 10月13日 第6回臨時会

- 一般会計補正予算：漁港施設災害復旧費1,915万円増可決→全員一致
- （議員発議）尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府の毅然とした対応を求める意見書の採択 全員一致

## 11月30日 第7回臨時会

- 市職員の給与に関する条例の一部改正（人事院勧告）可決 **賛成多数**
- 市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正
  - ・市職員の不祥事に関する市長、副市長の行政責任を明確にするため、現行の給料を1カ月間、1割減額可決 **賛成多数**
- 市長等の給与の特例に関する条例の一部改正
  - ・市長、副市長、教育長、議員の期末手当支給の減額可決 **賛成多数**
- 壱岐市中学校スクールバス導入事業契約の締結
  - ・契約金額：(29人乗6台購入) 2,280万円可決 全員一致

### 臨時議会 審議結果（全員一致以外のもの）

区 分	結 果	賛 成	反 対	久 保 田	呼 子	音 嶋	町 田 光	深 見	町 田 正	今 西	市 山 和	田 原	豊 坂	中 村	鵜 瀬	中 田	榊 原	久 間	大 久 保	瀬 戸 口	市 山 繁	小 金 丸	牧 永	
○壱岐市職員の給与に関する条例の一部改正	可決	18	1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
○市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正	可決	18	1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
○市長等の給与の特例に関する条例の一部改正	可決	18	1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

○・・・賛成 ×・・・反対

### 尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書

9月7日に起こった中国漁船による領海侵犯、また、海上保安庁の巡視船に対しての衝突行為は、日本国内の法によって裁かれるものであり、中国人船長に対しての公務執行妨害での逮捕は当然のことである。壱岐市は国境に近い外洋離島で、漁業で生活している島民も多い。近年、外国漁船との遭遇も日常的に起こっている。

しかるに、日本国政府は、9月24日、逮捕した中国人船長を那覇地検の処分保留のもと、中国への出国を黙認した。それにもかかわらず、中国政府は、更に賠償、謝罪を求める状況である。このような弱腰の対応では、領土、領海の保全さえおぼつかない。

よって、本市議会は、今回の中国政府の暴挙ともいべき対応、また、政府の弱腰の外交姿勢に断固抗議するとともに、国境近くに住む私達島民の生活の安全、また、漁業者の安心な操業を保証する意味からも、政府に対して次のことを強く要請するものである。

#### 記

1. 政府は、国境・外洋離島のおかれた現状を認識し、国防上の観点からも住民が安心して生活できる様、あらゆる施策を実施すること。
2. 国境・外洋離島が有人であるということが、国土の防衛にいかに役立っているかを考え、交通、医療、福祉、税の軽減等の施策を実施すること。
3. 今後の領海侵犯事案に関しては、国内法に基づいて毅然とした対応をしていくこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成22年10月13日

長崎県壱岐市議会

内閣総理大臣外、関係機関へ送付した。



田原 輝男 議員



### ◎ 本庁舎建設を

①合併特例債の借り入れ期限が平成25年度までと思う。合併特例債を活用しないと単独事業では難

しいのではないかと。市長の考えは。

②建設するとしたら、場所はどこか。私は旧公立病院跡地を提案する。

### ◎ 合併特例債では困難

市長

①ご指摘の趣旨は理解できているが、議論を深めていきたい。現時点では特例債を充当しての事業は困難であると考えます。



郷ノ浦中学校(現・武生水)のグラウンド

### ◎ 教育施設について

②庁舎の在り方、行財政運営、市民の利便性等々を議論する中で必然的に見えてくると考える。現時点での候補地は未定である。

①盈科小学校の(サッシ崩落の件)への対応は。

②志原小学校の校舎改修の視察後の対応は。

③統廃後のグラウンドの安全対策は(武生水中学校)。

### ◎ 安全な教育環境に努めます。

教育長

①議員ご指摘後、現地調査を行い早急に対処している。

②体育館の雨漏り等要望にはお答えした。優先順位を決め対処している。

③効率良いグラウンドの活用を検討する。安全対策として複数の教師で練習を見守る等対策を講じる。

音嶋 正吾 議員



### ◎ 市民病院の改革は

①市長のマニフェストでは「病院改革の先頭に立つ」と宣言されたが、今や「頭でっかち尻つぼみ」状態である。任期中に改革が可能なのか。改革の方向性は公設公営か、そ

れとも、地方独立行政法人化か。

②病院改革の根幹は医師確保が必要不可欠。

市長は如何なる手段を以て、医師招聘を模索しているのか。

### ◎ 言うは易く行うは難し

市長

①病院改革委員会の答申を踏まえ、独立行政法人化に向けて、九州大学に理事長候補者推薦を依頼している。しかし、実現に至っていない。在任期間に着手出来るよう努力する。

お願いしている。市民にも、情報提供をお願いする。

### ◎ ジェネリック薬品の普及促進を

市長

①本市でも、ジェネリック薬品に対する認識が、十分であるとは言えない。市としての取組みの現状を質す。

②健康保険会計の歳出削減、個人医療費の削減の必要性からも、普及に向けての啓蒙、啓発を促進すべきである。市としての、政策的見解を質す。

### ◎ 啓発に取り組む

市長

①私自身もジェネリック薬品を使用している。市民の認識度としては、十分とは言えないと思う。

②増加する医療費の適正化を図るためにも、医師会、薬剤師会など、関係機関と協議して、周知徹底を図っていく。



「少しでも医療負担を軽くしたい」 市民病院

②大学病院医局、病院企業団、長崎医療センター等において、お願いをしている。若岐市出身の医師の方に、Uターンをお願いするため、年末年始に面談を

中村出征雄 議員



設中の新し尿処理施設稼働により、運搬距離が長くなり料金の値上げの心配は。

**A** 新規参入は困難

市長

- Q** し尿処理業の許可
- ①旧町別の許可業者の数と収集区域指定は。
  - ②新規許可は可能か。また、許可年限は。
  - ③許可条件に料金は含まれるのか。郷ノ浦町に建

- ①現在7業者(郷ノ浦2・勝本2・芦辺2・石田1)で石田町の一部に郷ノ浦業者が兼務、旧時代のままで郷ノ浦・石田町は地域指定、勝本・芦辺は全域を指定。
- ②将来的人口予想等、7業者で十分対応出来る。

新規許可は困難。



現在稼働中の自給肥料供給センター(石田町)

- ③業者より料金改定の要望が出た場合は意見を述べる。現在の料金は平成20年7月に10年ぶりの改定をしたもの。

**Q** 自給肥料供給センターの継続を

- ①勝本の施設は現在し尿及び畜尿を処理しているが、将来畜尿のみの処理計画であるが稼働するだけの畜尿は集まるのか。
- ②石田町の自給肥料供給センターについて、これまで有機農業に大きく貢献し農家の方も継続を強く望んでいる。耐用年数で廃止とは税金の無駄遣いで、新し尿処理場完成後も是非とも現行方式(し尿・畜尿合併処理)を存続すべきである。

**A** 新施設に一本化

市長

- ①畜尿は、現在1日で石田3トン・勝本1トンの処理で今後は勝本自給センターで処理。畜尿だけでは厳しい。
- ②新し尿処理センターの1日当たりの処理能力は96トンで市内全域のし尿・下水道汚泥・浄化槽汚泥を処理する計画で国の承認を得ている。

市山 繁 議員



ているが、先ず医師の確保が厳しい。この際、県の病院企業団に加入し、病院経営の確立を図っては。

**A** 前向きに検討する

市長

- Q** 病院企業団加入を
- ①来年、精神科が無医師となる場合の入院患者の受入と外来の対策は。
  - ②病院改革は全部適用か独立行政法人か検討され

- ①関連大学や、関係機関を通じて医師確保について努力している。患者に支障が出ることは何としても避けたい。
- ②病院改革基本方針の見直しの必要性を感じる。

**A** 存続は困難

市長

現在、市民病院並びに民間病院の後方支援としての役割を果たし、ベッド数48床が常に満床状態という一方、医師確保の困難や経営状況などをみると方向性に苦慮する。医師会の意見を踏まえて結論を出したい。

**Q** 志岐島荘に展望浴場を

耐震改修等、リニューアル計画がされているが、

志岐島荘は最高の景勝地であり、お客様に満足感を与えるために展望浴場を建設し、湯ノ本温泉の活性化を図っては。

**Q** 今後のかたばる病院

公立で2

つの病院経営は無理。医師会も受入は困難ならば対応策は。

**A** 魅力的な提案だ

市長

国民宿舎が良くなれば湯ノ本が活性すると考える。構造上の問題など、議会の所管委員会(産業建設常任委員会)と相談していきたい。



国民宿舎・志岐島荘の地下浴場

深見 義輝 議員



健全な行政改革を

本市の歳入は自主財源に乏しく、国からの地方交付税に依存している。合併11年目から段階的に縮減され約20億の減額となる。



平成22年完成の堆肥センター(郷ノ浦町)

①今後の財政計画とそのスケジュールは。

②更なる行財政改革が必要と思うが、市民や職員に対する理解は。

③早急な行政のスリム化が必要である。特に多くの公共施設と分庁方式はその障害をきたすのでは。

④今後、新行政推進室で調査研究されるのか。

8年後20億の交付税減額

市長

①職員にも状況を理解する様に求めている。人件費の削減と、市民にも補助金の減額等の理解を求めている。

②市政懇談会での市民に対する説明と、ケーブルテレビや市政だより等を利用して理解を求めていく。

③今の分庁方式では行政のスリム化には限度がある。新庁舎の建設については、将来の財政負担等を考えて研究する時期。

堆肥センターの運営について

市長

家畜ふん収集業務で農協が管理する施設との収集料金の違いで、地域間において格差が生じている。いまだ調整ができていない状況で早急な検討が必要と思うが。

今後も議論が必要

市長

郷ノ浦と石田の堆肥センターは、市運営のため1トン300円、芦辺町箱崎地区は農協が経営。収集は1トン800円と差がある。過去の経緯があり、早急な統一化や補助は無理である。

町田 正一 議員



病院事務長の事件

一、事実関係

①本人は認めているのか。

②常習性についての調査内容は。

③本人の申し立てにある水漏れの調査は。

二、処分決定の過程

①処分の根拠条例は。

②標準例に掲げる量定の加算化。

三、懲罰委員会について

①民間人1名とは誰か。

②処分の参考にした他の自治体の状況とは。

③本人の給与の減俸・免職にしまった理由。

四、今後の防止策

①内規の大幅な見直し。

②役職者の量定加算(違反内容の軽重により処分を増やすこと)を求める。

③処分決定に至る議論は公表すべき。

心からお詫びする。

市長

一、事実関係

①事実と認めている。

②過去の状況は、本人は1回だけ、周辺住人も確認していない。

③水漏れの確認はない。

二、処分決定の過程

①懲戒処分(公務員の義務違反への処罰)地方公務員法第29条と、第28条の分限処分(公務の効率性を保つため職員の意に反して行われる処分)。

②管理職員(課長職以上)として、懲戒と分限処分をあら

せ、定職3カ月と係員への降格とした。

三、懲罰委員会

①公表できない。

②長野県、大阪府等の類似事件を参考にした。

③給与は3カ月支給停止冬ボーナスも無し。その後は現行通りとなる。

四、防止策

①職員内務規定の大幅な見直しをする。

②役職者の量定加算は検討する。

③処分決定に至る過程については、もう少し詳しく報告する。

桜木団地建設の現状

市長

瀬戸では新団地建設を理由に、5年間新規募集をしていない。建設が遅れている理由は。

来年度着工

市長

着工が来年度5月、完成は平成24年1月を予定。予算は今年度3月末で減額する。

市民の皆様にお詫びするしかない。



平成21年度に予算計上の桜木団地建設予定地

①懲戒処分(公務員の義務違反への処罰)地方公務員法第29条と、第28条の分限処分(公務の効率性を保つため職員

久保田恒憲 議員



Q 雇用対策について

新ごみ焼却施設の運用開始で雇用の場を失う人が出ると聞かすが、厳しい就職難の中で市政が失業者をつくるべきでない。対応策を問う。

み処理施設、し尿処理施設を各1カ所に集約、完成後、民間委託の郷ノ浦町焼却場5人、ごみ収集8人、し尿処理場4人、勝本町焼却場5人計22人が失職の可能性が高い。今後、公共職業安定所、県あるいは市内関係機関等の連携等を図りながら、雇用対策に懸命に取り組んでいく。

Q 交流人口増加策の費用対効果は

①多くの帰省客で賑わった還暦式は、二日間で大きな経済効果をもたらした。市が要した経費は。

②今年の弥生まつりに投じた補助金の額

と島外からの来客数と経済効果を明らかに。

A 広報効果は大きい

市長  
①125万9千446円。市内外572人の参加があり同窓会など経済効果はあった。



可燃物収集作業の様子

A 感謝している

教育長

一支国博物館ボランティアの会48人と原の辻サポーター90人を登録し、実情に合わせ交通費と食事代を支給している。島内研修は、月2回の講座に参加してもらい、九州歴史博物館等への島外研修などでボランティアの方には満足頂いている。

Q ボランティアへの支援を

博物館の開館以前から原の辻サポーター等への研修等の支援はできているか。

鵜瀬 和博 議員



Q 何だったのか課制の機構改革

市長は、部制を廃止し、無駄を省き、スピードアップするために将来的には完全課制に移行すると宣言し実行されてきた。ところが、課制を廃止し部に戻すための機構改

革を予定している。  
①その理由は。  
②今回の機構改革の目玉は何か。  
③新行政推進室を設置する意図は。特に職員の意識改革とあるが、現状の職員認識と改革の方向性は。総務部・企画振興部との違いは。

④病院部長を配置されるが、責任と権限は。それは病院改革までの暫定的な部か。  
⑤観光商工課と観光協会等とワンフロアー化する考えは。  
⑥地域主権の時代に対応出来るよう副市長

責任の所在が不明確で職務上の権限が分散し、指揮命令が円滑に機能しなかったため。  
②地域主権改革と幼保連携の体制整備を積極的にいち早く取組むため部長格の室長が統括する新行政推進室とことも家庭課を新設予定。  
③地域主権時代の高度化、多様化する市民ニーズへの対応と、社会貢献度の高い職員力の向上を目指し、特命事項に取り組ませるため。  
④他の部長と同じだが、経営形態が変わるまでの暫定的なもの。  
⑤趣旨は賛同するが、まずは観光協会と受入協議会が1本化後、研究する余地がある。  
⑥副市長2人制は現段階では必要性を感じていない。公募する新行政推進室長にその分の活躍を期待する。また、経営会議となるように今後、管理職の発言を促していく。

A 課制に気負いがあつた

市長

①現場重視と意思決定の迅速化を図るために部制を廃止し、担当理事を配置してきたが、



市議会議場の執行部席

呼子 好議員



業・漁業・地域経済に与える影響は大きい。杵岐の農業の総算出額は29億7千万円減少すると見込まれるため絶対反対。

**Q TPPへの反対決意を**

国の根幹を揺るがすTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加は、農業・漁業や地域経済に壊滅的打撃を与えるため、協議への参加は断固反対する。市長の決意を。

**Q 雇用対策について**

①緊急雇用対策での一定の効果は認めるが、6カ月の短期で定職ではない。今年度の事業実績と今後の見通しは。

②杵岐の有効求人数は7月以降高い数値だが、光ケーブル事業の一時的なもの。公共事業の拡大、農工商連携6次産業化の推進。

**Q 市民病院改革について**

③杵岐での就職希望は嬉しい。各企業への要請はしておらず方策がない。

①理事長候補者の見通しは。

②九大医局からの4月以降の医師派遣の中止は医療崩壊に繋がる。

③全国の杵岐出身者医師と面会し要請を。

④独立行政法人化と併せ病院企業団加入も検討。

⑤かたばる病院は福祉施設への転換を。

**A 医師の招聘は厳しい**

③杵岐商校の島内就職希望者29人中現在8名のみ内定、杵岐で仕事したいが職場がない。

**A 国の事業を活用する**

市長

①雇用創出事業で14名、緊急雇用対策で54名の計68名雇用。平成23年度は120名の緊急雇用対策を見ている。  
②経済対策に積極的に取り組む。

中田 恭一 議員



**Q イノシシ全滅を**

イノシシの被害は、県内各地でも甚大な被害が出ている。頭数が少ないうちに確実な退治を。

**A 必死で駆除する**

市長

被害を防止するには、少ないうちの効果的な対策が必要なため、各地区から専門的知識をもつ人やハンターなどの派遣要請をする。現在、箱わな等を設置し、生息地の調査も行っている。必死で駆除をしていく。

**Q 精神科医師の確保を**

精神科医師の確保ができなければ、精神疾患をもつ患者や家族にとっては大変な不安である。ぜひ、早急な医師の確保をお願いしたい。

**A 精力的に頑張る**

市長

精神科の医師は全国的に不足状態である。精力的に指定医の確保に向けて頑張る。

**Q 幹線道路の整備を**

緊急車両の入らない幹線道路がまだ残されている。整備の単価を落として突角工事（部分改良）でもいいから整備を早急に。

**A 国の経済対策で**

市長

国のきめこまかな経済対策をもっと思い切った予算を向けたい。その後も年次のにやりたい。



TPP参加で農業はどうなるの？

①雇用創出事業で14名、緊急雇用対策で54名の計68名雇用。平成23年度は120名の緊急雇用対策を見ている。  
②経済対策に積極的に取り組む。

猟友会の皆さん等によるイノシシ捜査(12/18~19)



市山 和幸 議員



◎ 災害から弱者を守れ

①地震・台風・ゲリラ豪雨等による、災害弱者（高齢者・障害者・子ども等）の援護策のためのリストは、各課の共有は万全か。  
②災害時の医療関係機関との連携は十分か。

③23年度からは組織改革や老岐ビジョンの開設もあるが、災害地域との連携は万全か。

A 環境が整いつつある

市長

①災害弱者の対象者は、高齢者、障害者、児童生徒等、合計8千853名となり、そのリストについては、当然のように把握をしている。

②市民病院を災害拠点病院とし、他3ヶ所の救急病院と各関係機関との医療救護態勢を組む。  
③光ケーブルの導入等により、防災面で強い環境が整う。災害地域には市・消防団・消防本部による現地災害対策本部を開設し、地域住民の被害の軽減を図る。



勝本町天ヶ原に着陸したドクターヘリ

◎ ドクターヘリを福岡へ

長崎医療セン

ターが基地局となっているが、本市の生活圏は福岡。搬送先を福岡にすべき。

A 医師の判断

市長

病院選定については、ヘリに乗って来られた医師が病状によって判断される。

◎ FRP廃船の処理策を

①漁業者のFRP船（強化プラスチック船）の廃船処理を、水産庁の「魚礁の原料化」が実現した場合の個人負担は。  
②その魚礁化が実現できない時の処理策は。

A 実証実験中

市長

①平成23年度から3年かけての廃船魚礁化の実証実験であるため現段階では不明。  
②この実証実験を含み、いろいろな対策が行われると思うので、それを見守りたい。

議会運営委員会

委員長：豊坂 敏文  
副委員長：瀬戸口和幸  
委員：中田 恭一、鶴瀬 和博、町田 正一、町田 光浩  
オブザーバー：牧永 護 議長、小金丸益明 副議長

行政視察報告

視察日

平成22年11月24日～26日

視察先

- ①島根県浜田市議会
- ②広島県三次市議会

【委員会の所見】

浜田市、三次市ともに早くから議会改革・活性化に向けた取り組みがなされているが、基本的な議会運営については老岐市議会と特段の相違は無かった。両市議会に共通していることは、情報の開示・政策立案能力の向上・市民参加を主な視点とし、議会提案による条例の制定。議会報告会の実施、議会基本条例の制定がなされており、老岐市議会として二元代表制（首長と議員をそれぞれ直接選挙するシステム）の下、政策決定や事務執行についての監視・評価はもちろん、政策立案・提言を行うために大いに参考となった。

休日・夜間・子ども議会について、両市ともケーブルテレビによる議会中継を行っているため消極的であったが、老岐市議会として今後は、子どもの頃から議会に関心を持ってもらうため、「子ども議会」の開催を検討・実施すべきと考えている。



三次市議会議場を視察



浜田市議会での研修

# 市民の声

議会だよりクイズの応募の中で、お寄せいただいたご意見や感想をご紹介しますコーナーです。

一支国博物館の方から、土曜の夜になるとライトが2本光っていてビックリしました。何があっているのですか？  
8歳

原の辻遺跡一带に広がる「一支国王都復元公園」で弥生時代の建物をライトアップしていたものです。



議会だよりを時々読んでいます。27号、議会定例会は第1週金曜日に開会とあります。なぜ金曜日でしょう。議会は土・日でも関係ないと思います。土・日も会期中で手当が出ているのではないのでしょうか。 71歳

土曜日曜には地域行事が集中し、各行事(公民館行事・運動会・イベント等)には市長・議員・職員ともに参加するため、休会しております。また、議員の手当は毎月報酬となっており、議会開会の全日程(土日など休会中を含む)に特別に手当が出ていることはありません。「議会を土日開催しないので傍聴したくてもできない。」とか、「勝本町まで行くことが大変だ。」などのご意見をよくいただいております。今年4月からはケーブルテレビで議会中継が始まりますので、お茶の間から議会を視聴していただくことができます。仕事などで視聴できなかった方にも便利になると思っています。

毎回議会だより楽しみにしています。ケーブルテレビは今イチャわかりませんが、議会だよりでよくわかり光テレビの申し込みをしました。 10歳

一支国博物館、子どもの遊ぶ所をもう少し何か取り入れてほしい。キッズコーナーあるけど、いまいち遊べない。軽食も何かあればいいなあと思います。たとえば、うどんでも…。 58歳

元旦からうどん始めました。

イノシシが海を渡って来ていると新聞に載っていますが、吉岐にはいなかったのですか？ 7歳

イノシシは、もともと吉岐には生息していません。稲・麦・芋などの農作物を好んで食べるので害獣とされています。最近、吉岐島の海岸でイノシシの死骸が発見されたり、田んぼにイノシシの足跡が確認されました。吉岐の島内でイノシシが生息すれば、農家にとっては大変な損害となります。もしもイノシシを見かけたら、すぐに市役所にお知らせください。

連絡先… 農林課(石田庁舎)  
44-6111

図書カードが欲しいです。その前にクイズに当たって当てるかなあ？ 当たって当たりた〜!!  
13歳

古く神話の時代、吉岐は別名「天一柱」アメノヒトツバシラと言われており、天地をつなぐ世界の中心とされていました。そこでサーチライトで天をさし「天一柱」をイメージしています。ライトアップ期間中には、この光の柱を目指して原の辻にたどり着かれた方も多かったようです。

武生水保育所の  
おともだち

せいちゃん

正解マル!!

なおくん

おめでとう  
パチパチ!!

待ってるよ  
ピース!!

あいちゃん

第7回クイズの答え

①10台 ②48,835人 ③防災放送  
応募総数27人で全問正解者は21人  
です。ご応募ありがとうございました。

～ 第7回クイズの当選者 ～

大田悠斗様 大曲光江様  
高松麻衣子様 富場潤輝様  
長島羽音様 (順不同)  
おめでとうございます!

クイズに答えて

図書カード(1,000円)  
が当たります。皆さんの  
ご応募を待ってまーす☆

クイズ 次の問題に答えよう

- その① 改修計画がはじまった豊岐市営の国民宿舎の名前は何か?
- その② 豊岐の農業で29億7千万も減少すると試算された、国が参加しようとしている環太平洋戦略的経済連携協定は通称何と言う?
- その③ 子どもの頃から議会に関心を持ってもらうために計画されようとしている議会の名は?



ヒント この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後まで読んでみてください。

《応募方法》クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》〒811-5521  
豊岐市勝本町西戸触 182-5  
豊岐市議会事務局 宛

《しめきり》平成23年2月28日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。



3月定例会は  
2月28日開会の予定  
です。議会傍聴に  
お出かけください。

議会広報特別委員会  
委員長 音嶋正吾  
副委員長 榊原伸  
委員 中田恭一  
委員 中田恭一  
委員 中田恭一  
委員 中田恭一  
委員 呼子好

(呼子好)

議員となり1年半、まだまだ先輩議員のような十分な質問は出来ませんが、「情熱とやる気」で頑張っています。  
議員は、市民皆様より頂いた声を代弁し、市長が答弁します。その内容を限られた紙面の範囲でわかりやすく表現しようとして、一言一句を選びながら広報委員が真剣に取り組み、皆様に伝えようと努力しております。  
十分に主旨が伝わらない事もあるかと思いますが、心に届く議会だよりを目指して行きたいと思っております。  
「今年も良い年でありますように」  
市民皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

編集後記

○編集 議会広報特別委員会

〒811-5521  
長崎県豊岐市勝本町西戸触 182-5  
TEL : 0920-42-1111  
FAX : 0920-42-0096  
【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp  
【URL】 http://www.city.iki.nagasaki.jp

○公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。  
市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
豊岐市議会議員一同

お知らせ

豊岐市ホームページ  
(<http://www.city.iki.nagasaki.jp>) の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

